

第 11 回 Database Quality Improvement Conference

プログラム

日時：平成 29 年 9 月 9 日（土） 午前 10 時 30 分

場所：八重洲ホール地下 2 階 (<http://yaesuhall.co.jp/accessmap/>)

10:30-10:35

開会挨拶

楠田 聡

杏林大学

10:35-11:10

ネットワークデータベース年次報告

楠田 聡

杏林大学

11:10-12:00

The International Network for Evaluation of Outcomes (iNeo)

Prakesh S Shah

マウントサイナイ病院、トロント大学

カナダ

12:00-12:40

International Neonatal Consortium と新生児医薬品開発

中村秀文

国立成育医療研究センター

12:40-13:20

Lunch

13:20-13:50

Noninvasive respiratory support for preterm infants

諫山哲哉

国立成育医療研究センター

13:50-14:15

Role of sex in morbidity and mortality of very premature neonates

伊藤誠人

秋田大学小児科

14:15-14:40

超低出生体重児の未熟児網膜症調査—東京都多施設研究

太刀川貴子

東京都立大塚病院眼科

14:40-15:05

出生体重 500g 未満児の生存と予後についての解析

井上普介

九州大学小児科

15:05-15:20

Coffee brake

15:20-15:45

超低出生体重児の娩出方法と IVH 発症率との関連

木村 丈

大阪府立母子保健総合医療センター新生児科

15:45-16:00

NRN10 年間のまとめ事業の進捗状況

中西秀彦

東京女子医科大学母子総合医療センター

16:00-16:15

NRN ネットワークデータベースの今後の発展

平野慎也

大阪府立母子保健総合医療センター

16:15

Closing remarks